

2012年はこんなことがありました

| | | | |
|-----------|---|------------|--|
| 1月 | ●矢板中央高等学校サッカー部が全国ベスト8に(5日) ●成人式～394人が新成人に～(8日) ●片岡地区コミュニティ新春マラソン大会(9日) ●泉地区むらづくり新春講演会(15日) ●片岡地区コミュニティ新春講演会(22日) | 8月 | ●たかはらやまとライアスロン(5日) ●第31回矢板市ふるさとまつり in 長峰(11日) ●戦没者追悼式(15日) ●首都圏からの親子ツアーアクション(25日) ●光と音のあんどんまつり(25日) ●市民体育祭夏季大会(26日) |
| 2月 | ●とちぎ花フェスタ2012 in やいた(10日～12日) ●やいたみんなのつどい(18日) ●フェスタ in YAITA(25日～26日) ●ともなり文芸祭り(26日) | 9月 | ●関東グラウンド・ゴルフ大会(26日～27日) ●東京スカイツリーとちまるショップで市のPRイベント(29日) |
| 3月 | ●市消防団消火・救助訓練(4日) ●矢板たかはらマラソン大会(11日) ●矢板武塾オーケーション(18日) | 10月 | ●市民体育祭秋季大会(7日) ●ミヤコタナゴ生息調査 314匹確認(16日) ●つつじの郷 やいた花火大会2012(20日) ●泉地域ふれあい祭り(20日) ●市消防団秋季点検(20日) ●やいた軽トラ市(28日) ●秋祭りを楽しもう～旧長井小学校～(28日) |
| 4月 | ●「ともなりくん」が矢板市マスコットキャラクターに昇格(1日) ●矢板市立郷土資料館オープン(7日) ●矢板市長選挙(8日) ●やいたの桜ツアー(15日) ●道の駅やいたオープン一周年記念式典(28日) ●駅からハイキング(29日) | 11月 | ●市政功労者表彰式(1日) ●市文化祭(2日～4日) ●つつじの郷やいた ともなりまつり(3日) ●矢板たかはらマラソン大会(11日) ●栃木県知事選挙(18日) ●片岡地区コミュニティ文化祭(24日～25日) ●矢板駅前イルミネーション点灯式(30日) |
| 5月 | ●つつじまつり(12日) ●スーパーキックベースボール大会2012(20日) ●金環日食が市内全域で確認(21日) | 12月 | ●片岡駅前イルミネーション点灯式(1日) ●人権フェスタ in やいた(9日) ●衆議院議員総選挙(16日) ●片岡駅前メモリアル・キャンドル・ナイト(22日～23日) |
| 6月 | ●やいたのつつじツアー(10日) ●市民懇談会開催(27日) | | |
| 7月 | ●市消防団夏季点検・操法競技会(7日) ●まちづくり座談会(18日) 10月まで全16回 | | |



指定廃棄物最終処分場候補地問題

- 9月3日(月) 環境副大臣から矢板市が最終処分場候補地となったことが伝達
6日(木) 五行政区(塩田・倉掛・片俣・合会・幸岡)への状況説明会
7日(金) 矢板市議会定例会「白紙撤回を求める意見書」を可決(意見書を首相、環境省に送付)
13日(木) 臨時区長会議(全市的な反対組織設立総会の開催を決定)
14日(金) 環境省主催の候補地選定過程に係る市町担当者説明会(県庁)
24日(月) 「指定廃棄物最終処分場候補地の白紙撤回を求める矢板市民同盟会」設立会議 以下「同盟会」(市文化会館大ホール)
10月10日(水) 高萩市長と議長が来庁(共同歩調で白紙撤回を求めていくことで合意)
13日(土) 同盟会実行委員会設立(12月2日(日)に長峰公園において1万人集会の開催を決定)
16日(火) 市議会が知事に白紙撤回を求める要望書を提出
18日(木) 市議会が県選出の国会議員に白紙撤回を求める要望書を提出
22日(月) 市長・市議会・区長会が白紙撤回を求める要望書と署名(約25000人分)を環境省と県選出の国会議員に提出
25日(木) 同盟会実行委員会(高萩市と連携し12月20日(木)、日比谷野外音楽堂において決起集会の開催を決定)
11月9日(金) 市長・同盟会が高萩市を訪問
12月(月) 臨時区長会議(1万人集会への参加者を6000人集めることで合意)
28日(水) 県知事が候補地視察、住民との意見交換
12月1日(土) 行内に「放射能汚染対策課」を設置
2日(日) 「12.2一万人集会 in 長峰公園」(同盟会主催、計画の白紙撤回を求め、市民などおよそ8,000人が参加し、「候補地の白紙撤回まで闘い続ける」とすることを決議 高萩市の市民同盟も参加)

生活環境課から ~人権を守ろう~

人権とは

人間が人間らしく生きていく権利で、すべての人が生まれながらにして持っている権利です。人権は日本国憲法で、すべての国民に保障されています。互いに相手を思いやり、自分の人権も相手の人権も大切に守りながら、ともに幸せに暮らせる社会を築いていきましょう。

人権擁護委員

人権擁護委員に 笹沼卓夫さん、高瀬豊子さんが再任されました
(任期は3年)

人権擁護委員の活動は主に3つ

- ①常設・特設の相談所などで人権相談
- ②国民一人一人の人権意識を高めるための、さまざまな人権啓発活動
- ③人権侵害による被害者の救済

人権擁護委員は次の方々です
(1月1日現在)

- 笹沼卓夫さん(石関) ☎(48)1934
- 高野 茂さん(上町) ☎(44)0191
- 高瀬豊子さん(片岡) ☎(48)0157
- 伴 敏子さん(鹿島町) ☎(44)0430
- 矢板永子さん(沢) ☎(44)0548
- 坂井隆雄さん(東泉) ☎(43)8323



笹沼 卓夫さん

今までの人権擁護委員としての経験と社会福祉法人の施設長としての経験を生かし、今後も子どもに関する人権問題を中心に活動したい。



高瀬 豊子さん

さまざまな人権問題をなくすためには、まず相手の立場を思いやることが大でないかと考えております。そのような社会実現のために、少しでもお役に立ちたいと思います。

人権フェスタ in やいた

12月9日(日)、文化会館小ホールで「人権フェスタ in やいた」が開催されました。小学校の人権標語コンテストの表彰式が行われ、受賞した市内の小学5・6年生児童が表彰を受けたほか、那須室内合奏団による、ミニコンサートが開催されました。その後は、子どもへの暴力防止プログラム「CAP」を保護者の立場、教職員の立場に分かれて学びました。CAPの意義は、大人への暴力防止啓発ではなく、子どもたちに、暴力から身を守る選択や手法を教えることを目的としています。参加者の真剣な表情がとても印象的でした。



矢板市小学生人権標語コンテスト入賞者

(5年生の部)

(敬称略)

| | 学校名 | 氏名 | 作品 |
|------|-------|-------|----------------------|
| 最優秀賞 | 西小学校 | 中山勇飛 | たいせつに みんなのいち たからもの |
| 優秀賞 | 乙畠小学校 | 菅野織奈怜 | 言わないで みんながいやがる その言葉 |
| | 西小学校 | 阿美誠皓 | 思いやる 優しい心 忘れずに |
| | 矢板小学校 | 三浦果蓮 | 「大丈夫?」心にひびいた 友の声 |
| | 西小学校 | 閑愛華 | ありがとう あなたのやさしさ 広がるね |
| | 泉小学校 | 君島美柚 | ありがとう 言われてみると うれしいね |
| 佳作 | 川崎小学校 | 佐貫優美 | いけないよ かけ口悪口 絶対に |
| | 豊田小学校 | 舟山翔大 | 傷ついた ふざけて言われた その言葉 |
| | 乙畠小学校 | 村上涼介 | いじめはね あいてとじぶんを さずつける |
| | 乙畠小学校 | 小松原萌衣 | もってよう いつでもやさしい おもいやり |



(6年生の部)

| | 学校名 | 氏名 | 作品 |
|------|-------|-------|-----------------------------|
| 最優秀賞 | 東小学校 | 鶴野功晟 | 君にもらった思いやり 今度は ぼくが伝えるよ |
| 優秀賞 | 泉小学校 | 笹沼智也 | 考えて 見て見ぬふりも いじめだよ |
| | 川崎小学校 | 田中大智 | 差別ない 笑顔あふれる 世の中に |
| | 矢板小学校 | 千野根和志 | いじめても心が淋しく泣くばかり 友の生命も 自分と同じ |
| | 東小学校 | 森わかな | いじめたら 自分も痛い 心がね |
| | 東小学校 | 村部里莉 | 「大丈夫?」あなたの一言 待っている |
| | 東小学校 | 柿崎愛乃 | ありがとう すなおに言える その勇気 |
| | 西小学校 | 菅谷凪紗 | やめようよ いじめやかけ口 傷つくよ! |
| | 泉小学校 | 増子真未 | どうしたの その一言で 救われる |
| | 乙畠小学校 | 市村貴史 | 「やめようよ」その一言がいじめをなくす 第一步 |

問い合わせ／生活環境課 ☎(43)6755